

2014. 10. 23 号 / vol. 50 発行 / ULT 図書館司書

50号特別企画 ベビーユーザーの先生たちにコメントをいただきました！

総貸出数…294 点
楠 瀬 は る な 先生
(地歴公民科・2 学年・演劇部顧問)

- ① 三浦しをん著「風が強く吹いている」
- ② この本を読め「箱根駅伝」の見方が変わりました。読後感も良かったです。
- ③ ULT で癒されて下さい。



① ULT のオススメの本 ② オススメの理由
③ 生徒と ULT に、なにかひとこと☆

総貸出数…276 点
下 山 か お り 先生
(理科・2 学年・アメフト部顧問)

- ① 舟を編む
- ② 日本語の奥深さと辞書のおもしろさ、ずっと取り合えず、あきらめよく読み続けたい。
- ③ これからもおもしろい本 ススメ下さん！



総貸出数…234 点
大 竹 達 也 先生
(地歴公民科・非常勤)

- ① 土偶・コスモス
Dogu, a Cosmos
- ② 縄文土器・土偶は日本美術史における重要な最初のページ
- ③ “こたまりが人生を面白くする” 皆さんに本を勧めよう



総貸出数…161 点
関 根 洋 之 先生
(理科・1 学年・和太鼓部顧問)

- ① 真夏の方程式
- ② 湯川学の推理言葉に酔いしれて下さい。
- ③ 興味を持った本は、迷わずに読もう。



総貸出数…141 点
藤 野 毅 先生
(情報科・3 学年・パワー部顧問)

- ① ジェームス・ディーン(青春に死す)
- ② ジョニーデップも尊敬している。
- ③ ULT に 行くと楽しいよ。



* 総貸出数は 9 月末までの値です。

ULT NEWS

●11 月は ULT 読書月間！

読書月間中は、貸出点数が 3 点から 5 点に増加！
読書マラソンを始めたひとには特典があります。
他にも特集展示やイベントあり☆ 11 月は ULT へ GO！

●11/1 (土) YUS ビブリオバトル開催！

YUS=Your ULT Style は、生徒による自主企画イベント！
今回は ULT を飛び出し、ラルクでビブリオバトル=書評合戦を開催します。興味のある人は ULT まで！

新着案内



9 月の新着資料は 126 点。
一部抜粋で紹介。

秋の夜長に、小説はいかが？

タイトル	著者	請求記号
星やどりの声	朝井リョウ	913.6-アサ
銀翼のイカロス	池井戸潤	913.6-イケ
遠野物語 retold	京極夏彦	913.6-キヨ
災厄	周木律	913.6-シュ
ジェームズ・ボンドは来ない	松岡圭祐	913.6-マツ
四畳半王国見聞録	森見登美彦	913.6-モリ
ドラゴンキーパー 最後の宮廷龍	キャロル・ウィルキンソン	939.93-Wi-1

日本のこと、考えてみる

タイトル	著者	請求記号
名字と日本人：先祖からのメッセージ	武光誠	288.1-タケ
僕らはいつまで「ダメ出し社会」を続けるのか	荻上チキ	302.1-オキ
NHK「COOL JAPAN」かついいニッポン再発見	堤和彦	302.1-ツツ
世界が絶賛する「メイド・バイ・ジャパン」	川口盛之助	675.3-カワ
初音ミクはなぜ世界を変えたのか？	柴那典	763.9-シハ



将来の夢、進路のこと。

タイトル	著者	請求記号
宇宙飛行士になるには	漆原次郎	366.2-ナル-109
看護師になるには	佐々木幾美ほか	366.2-ナル-13
銀行員になるには	泉美智子	366.2-ナル-140
キャリア教育のウソ	児美川孝一郎	375.6-コミ
ホームステイわくわく留学	REF 留学教育フォーラム	377.6-マツ
高校・大学から仕事へのトランジション	溝上慎一ほか	377.9-ミソ
語彙・読解力検定公式テキスト 合格力養成BOOK	朝日新聞社ほか	810.7-語彙
上昇思考	長友佑都	783.4-ナカ



コラム de リレー

第 50 回は、橋本（道産子）が担当です。

自分達が言うのもなんですが、「ULT 通信 50 号」発行、おめでとうございます（笑）。50 回も萌さんとお題を出し合ってきたと思うと感慨深いものがありますね…。今年の読書月間は、今までコラムで紹介した本たちを一斉に集めて展示するので、みなさんぜひ見に来てください！

今回のお題はテーマ無しの自由！色々考えてみたのですが、ちょうど、受験シーズンですし「どのようにして司書になったか」ということについて書きます。（司書資格や就職試験などの詳細については『司書・司書教諭になるには』（ペリカン社）を読みましょう。）

まず、大学を決めるときは、歴史が好きでしたので、史学部がある大学か、将来なりたいと思っていた学芸員と司書の資格が取れる大学を探しました。自分の興味のあることに加えて、家庭の事情や偏差値の兼ね合い（笑）により、図書館情報学部のある某大学に決め一般受験で進学しました。図書館情報学部の名の通り、専門分野を 4 年間じっくり学ぶことができましたが、その分、教養の講義がとても少なかったもので、途中で図書館に興味を持てなくなっていたら正直キツかったかも…。

就職活動は、司書以外になりたいものがなかったので、企業説明会の類には一切行っていません。主に、司書採用のある公務員試験と大学職員試験を受けていました。たくさん受けてたくさん落ちて（笑）、最終的に、都内の区立図書館の非常勤司書として採用になりました。4 年間勤務して「司書としてもう一步ステップアップしたいなあ」と思っていたところに、「浦和学院に新しい図書館ができる・司書採用がある」と知り、一念発起して採用試験を受け、今に至ります。区立図書館時代に、10 代のための YA サービスを担当していたことが、今に繋がっているのではないかと強く感じます。

学生時代、専門的過ぎてよくわからなかった講義の内容も、働きながら少しずつ理解できたことが、たくさんあります。ですので、みなさんが、今はわからないことも、なんでこんな無駄な時間を…と感じている時間も、「ああこういうことだったのか」「あの時のあれがこれに活かせるんだ」など、後々気がつく瞬間がきっとあるので、焦らないで今の時間・これからの時間を大切にしてほしいと思います！

こんな感じでいかがでしょうか…（笑）。カウンターにしているとよく聞かれる質問なので、この機会に書いてみました。もっと詳しく聞きたい方は ULT でね！

それでは、次回 51 回目のお題！「主人公が人生の岐路に立たされる本」を教えてください。今回、自分のことをまとめてみたら、地味で平穩な人生ではありますが、それなりにターニングポイントがあったなあ…としみじみ思いました。萌さんの岐路を教えてくださいてもいいですよ（笑）。

